

公営企業会計

民間企業と同じように、事業収益で運営している会計です。

水道事業	3億5,760万円 (対前年度比 +40.6%)
工業水道事業	2,517万円 (対前年度比 0.0%)

特別会計

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで、収支を明確にした会計です。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	40億7,336万円	-2.4%
後期高齢者医療特別会計	5億1,914万円	-1.8%
介護保険特別会計(保険事業勘定)	34億5,953万円	+4.3%
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1,339万円	-5.6%
簡易水道事業特別会計	6億6,676万円	+31.0%
公共下水道事業特別会計	5億4,614万円	-38.7%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	1億5,111万円	-13.1%
農業集落排水事業特別会計	4,604万円	-3.3%
障害者自立支援審査会特別会計	93万円	0.0%

令和2年度

総額純計

当初予算 **264億9,213万円**

前年度当初予算総額純計268億3,812万円 (対前年比1.3%減)

各会計重複額
19億204万円

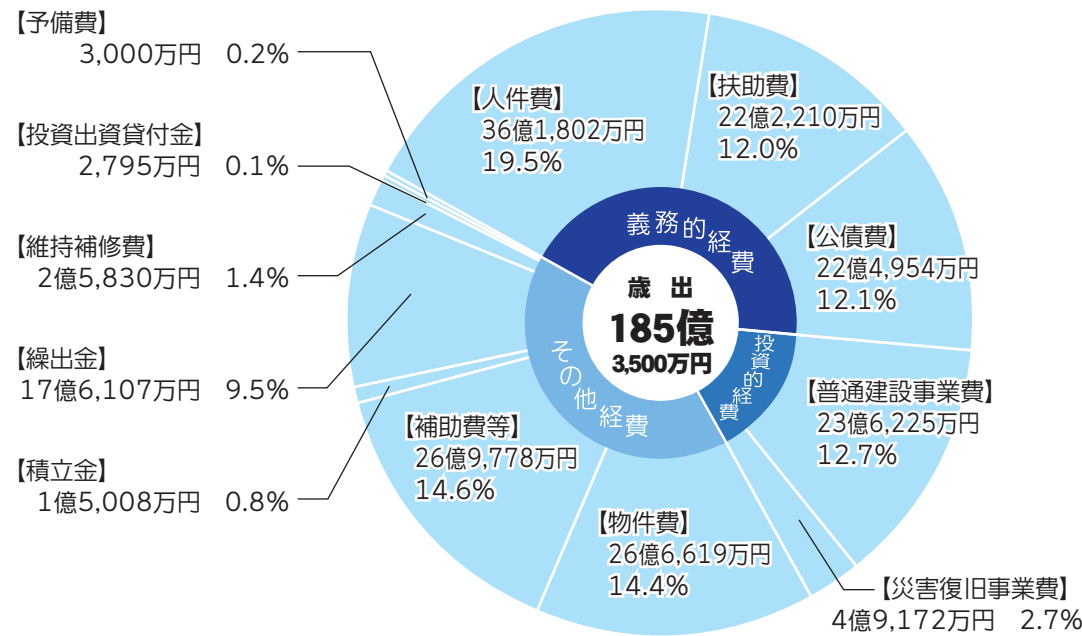
市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3つの会計に分けています。

一般会計	185億3,500万円	特別会計	94億7,640万円	公営企業会計	3億8,277万円
------	-------------	------	------------	--------	-----------

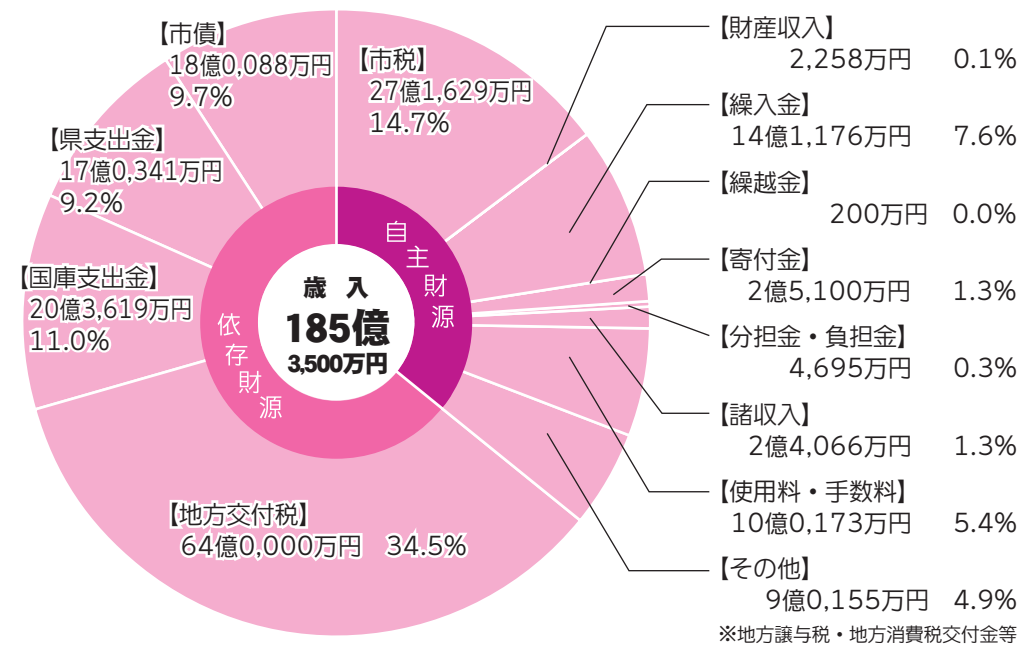
一般会計
目的別歳出

議会費	1億5,562万円
民生費	62億9,120万円
農林水産業費	11億1,754万円
土木費	11億4,647万円
教育費	17億8,303万円
公債費	22億4,954万円
総務費	23億0,824万円
衛生費	14億4,952万円
商工費	2億0,704万円
消防費	11億1,237万円
災害復旧費	5億3,173万円
その他	1億8,270万円

歳出



歳入



一般会計

福祉・教育・道路整備など、基礎的な行政サービスを行う会計です。一般会計の歳入・歳出予算総額は185億3,500万円、対前年度比0.7%の減となっています。

歳出

普通建設事業費は、新図書館建設事業や消防署香北分署移転新築事業など、新たな公共施設等の建設により、42・1%の増となります。

また、災害復旧事業費は、65・7%の減となっています。

- ▼人件費：議員報酬や職員の給与等
- ▼扶助費：生活保護費・児童手当等
- ▼公債費：借金の返済金
- ▼普通建設事業費：新たな道路整備や施設建設に関する事業費
- ▼物件費：消耗品・光熱水費・通信費等
- ▼補助費等：一部事務組合等への負担金や補助金
- ▼積立金：市の預貯金
- ▼繰出金：他の会計(特別会計)へ支出されるお金
- ▼維持補修費：市の施設等の管理や補修に要するお金

歳入

市税は前年度比で25.3万円、0.1%の増を見込んでいます。市債は前年度比で1億408.9万円、8.5%の増となっています。

生じた財源不足を補うために、財政調整基金13億240.6万円を取り崩します。

- ▼繰入金：積立金の取り崩し等
- ▼分担金・負担金：保育料や給食費等
- ▼諸収入：貸付返済金、預金利息等
- ▼使用料・手数料：市営住宅の家賃、住民票発行手数料等
- ▼地方譲与税：国税として徴収され、市に入ってくるお金
- ▼地方交付税：財源の不足分に応じた国からの交付金
- ▼国庫支出金：国からの負担金・補助金
- ▼県支出金：県からの負担金・補助金
- ▼市債：市の借金

